

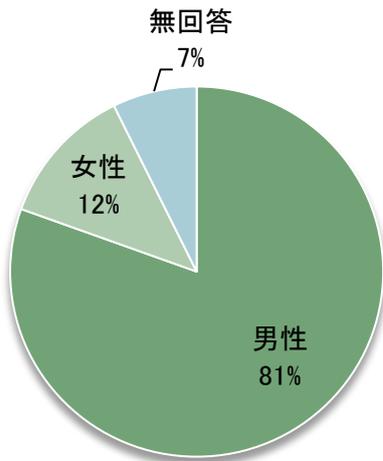
# JAXA タウンミーティング in 信州大学 開催報告

平成 27 年 10 月 17 日、JAXA タウンミーティング in 信州大学“信州で宇宙について語り合おう”を開催しました。今回は、JAXA が取り組んでいる宇宙探査や人工衛星のさまざまな利用について話題をお伝えし、会場の参加者と活発な意見交換がなされました。

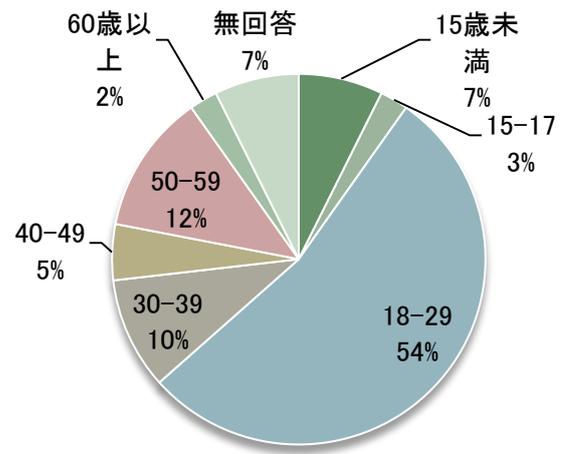
- 開催日時 平成 27 年 10 月 17 日（土） 14:00～16:30
- 会場 信州大学長野（工学）キャンパス
- 参加者数 135 人
- 登壇者
  - ・ JAXA 宇宙探査イノベーションハブ 計画マネージャ 川崎 一義  
話題：「宇宙探査新時代の幕開けと JAXA の挑戦」
  - ・ JAXA 第一宇宙技術部門 地球観測研究センター 計画マネージャ 金子 豊  
話題：「社会に役立つ人工衛星」
- 進行コーディネーター  
JAXA 広報部 報道・メディア課長 阿久津 亮夫

## アンケート回答者の属性（有効回答数：41）

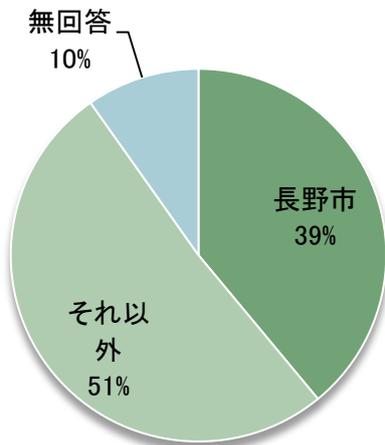
### 1. 性別



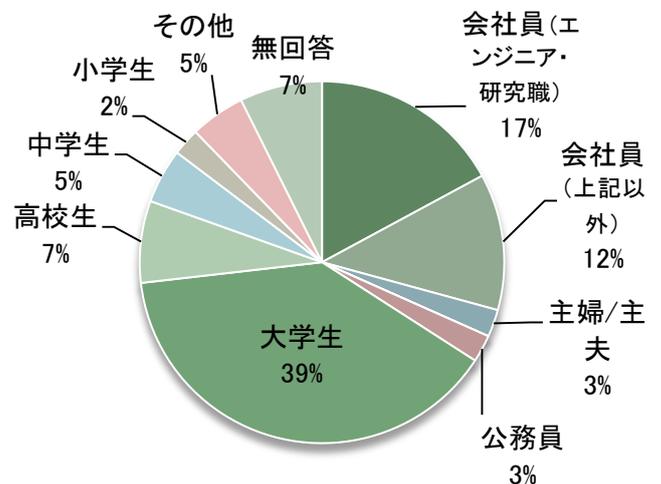
### 2. 年齢



### 3. 居住地



### 4. 職業



## 主なご意見（意見投稿、アンケート記入分も含む）

### ■今回のタウンミーティングの話題に関連して

#### ◇「宇宙探査新時代の幕開けと JAXA の挑戦」

- ・ 火山弾を防ぐためのシートの技術は宇宙で隕石を防ぐために使えるのではないか。
- ・ 運搬手段やコストを考えると、月、火星を目指す前に ISS をもっと有効に活用することを考えるべき。
- ・ 宇宙飛行士が ISS で何をやっているかを JAXA から積極的にもっと広く知らせてほしい。
- ・ 民間で衛星を作ることも大切だと思うが、打上げ後の運用の部分でもっと一般の人が衛星を活用できるようなことを考える必要があると感じている。

#### 「日本は宇宙探査にどのように取り組むべきだと思いますか？」

- ・ はやぶさのような他の国がやらない特殊な分野に注力すべき。
- ・ JAXA の利点を生かしつつ他の国と協力しあいながらお互いの良い点を生かしていくべきだと思います。
- ・ 予算を投入してどんどんやっていくべき。
- ・ 民間企業が積極的に宇宙空間における技術を提供する。
- ・ 有人ロケットなど、もっと日本の技術を活かすべきと考えていましたが国際協力に重きを置いて、先の事を考えるという話を聞いて、その通りだと思いました。
- ・ 開拓を目的とするなら、極地での運用ができる建設機械や、有事に即座に対応できるシステムなど。重力下でも使える技術の進展。民間が気軽に行けるような、航空機の快適化。
- ・ 宇宙探査も儲けに繋がる話が出て良いのではないかと思います。そうすれば、自然とお金が集まり注目もされると思います。

#### ◇「社会に役立つ人工衛星」

- ・ 地雷を探すネズミにセンサーを付けて、その情報を衛星で集める方法はとれないか。
- ・ 花粉や PM2.5 の飛散状況を精度よく観測できないか。
- ・ 衛星のデータを利用して天候の操作はできないか。

#### 「どんな人工衛星が必要だと思いますか？」

- ・ もう少し分解能の高い衛星により、例えば、交通状況などがリアルタイムで確認できれば良いと思います。
- ・ 地質を把握できる衛星。地殻まで把握できるとなおよいかと思っています。
- ・ 災害の予測や過去の遺跡を発見できるもの。
- ・ 寿命がネックなので、長寿命の衛星。発電などのライフラインとして運用できたらおもしろいかと。保管庫の役目も面白いかも。
- ・ データの収集や IoT の技術など、多岐の分野に貢献できる可能性を秘めていると感じた。
- ・ インターネットをより速くできる人工衛星や、人命の救助ができる人工衛星。

## ■タウンミーティング、その他について

- ・ なかなか意見や質問がしづらいです。今、何を議論しているのかが、分からなくなります。
- ・ 非常に有意義な時間でした。もっと開催地を増やし積極的に行えばより JAXA への関心が高まると思います。
- ・ 貴重な現場の話とその資金源となる庶民が意見を交換しあうことはとても大切なことだと思うのでこれからも多くの地域で実施すべきだと思います。
- ・ JAXA だけでなく、JAXA と共同で開発している一般企業や政府関係者もお越しいただくと面白いかなと思いました。
- ・ はたして儲かることかという観点が抜けている気がしました。科学の興味だけでは出せる資金は限られてしまいます。
- ・ 子供向けも是非お願いします。(是非地方でも。)

